

令和7年度一般選抜A個別方式（第1期）出題意図

科目名：歴史総合，日本史探究

I

先史～戦国時代直前までの理解度を問う問題である。前半では〔略年表①〕と図版を通してアジアのなかでの古代日本を考察し，政治・社会・経済・文化・国際関係を総合的に問うている。後半は〔略年表②〕と対話文を通して平安後期から室町時代の武家・朝廷権力を考察し，政治・社会・経済・文化・国際関係を問うている。

II

江戸時代の理解度を問う問題である。〔史料A〕は幕政の展開と藩政改革を問うている。〔史料B〕は著者を考え，その人物の政策の前提となった財政状況を問うている。〔史料C〕は幕府の職制と享保の改革を問うている。〔史料D〕は該当事件を考察し，同年におきたことを合わせて考えることにより社会状況を問うている。

III

幕末の政治改革について問っている。明治6年政変から明治22年の大日本帝国憲法発布までの政治に関する人名および用語について問っている。明治中期から末期までの社会の変化や文化に関する人名などについて問っている。

IV

「日本史探究」では，大正時代以後，高度経済成長期にいたる歴史的経過に対する正確な理解を確認するべく，社会経済・文化的側面を中心に出题した。

「歴史総合」では，石油危機以後の国際政治・経済の動向が，日本を含む世界各国におよぼした影響（たとえば軍縮）を「面」で理解しているかどうか確認する問題を出题した。